

# 第58期

2012.4.1~2013.3.31

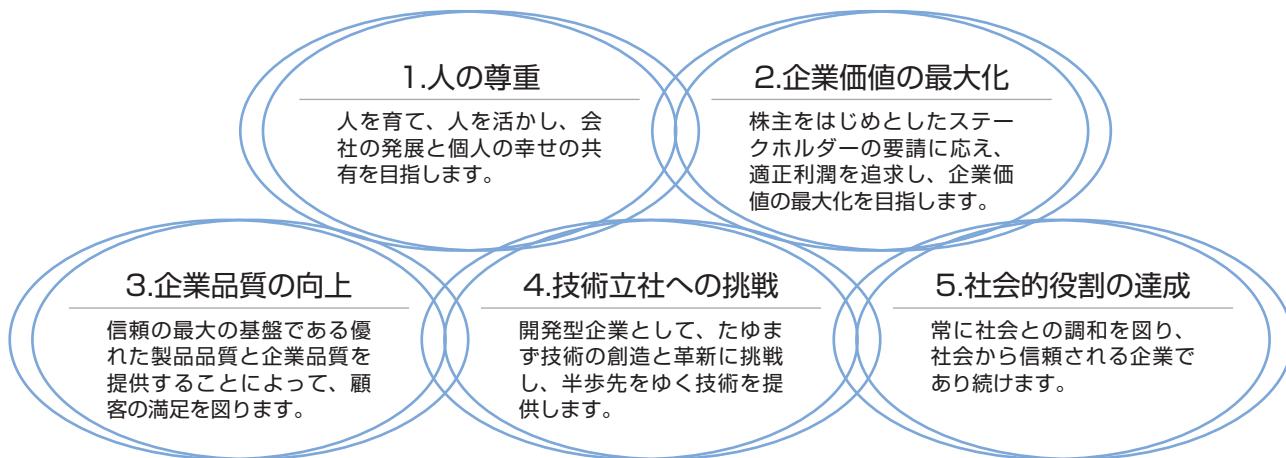
山一電機株式会社

## Contents

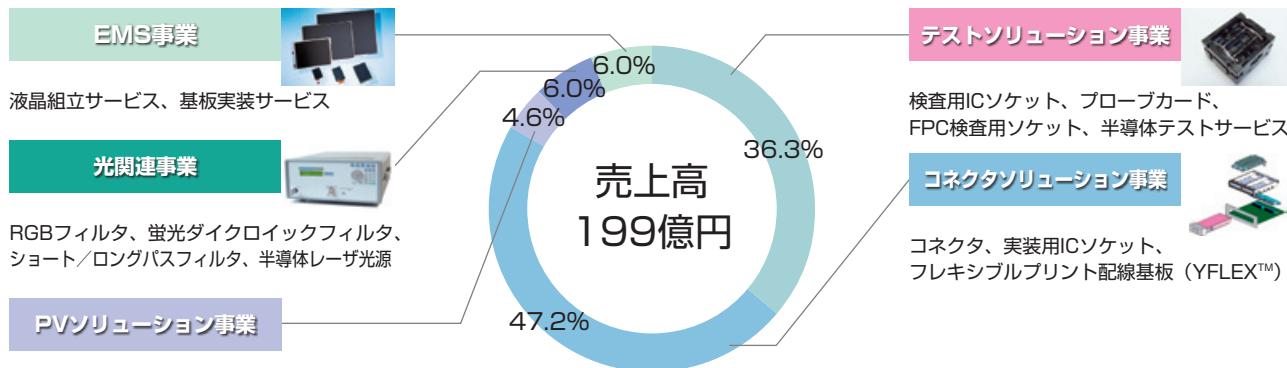
企業理念	1
株主のみなさまへ	2
セグメント別レビュー／トピックス	3
連結財務諸表（要約）	4
単体財務諸表（要約）	5
会社の概要・株式の状況	6



山一電機グループは、新しい価値の創造に革新的に取り組み、エレクトロニクス産業において、すぐれた品質のトータルパッケージサービスを提供することを通じて、お客様の価値創出に貢献します。



## セグメント別売上高構成比と主要な事業内容 (平成25年3月期)





平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに、平成25年3月期の連結業績につきまして  
ご報告いたします。

代表取締役社長

太田 佳孝

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平成24年度（第58期・平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の事業の概況をお届けし、ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるエレクトロニクス業界は、スマートフォンやタブレット端末は高い成長を継続しているものの、ノートパソコン、薄型テレビおよびデジタルカメラ等のデジタル家電製品の販売不振や半導体設備投資の低迷が長期化しており、全般的に低調な推移となりました。

このような経営環境の中で当社グループは、基幹事業に経営資源を集中し、持続的成長と収益力の向上を図るべく、PVソリューション事業を廃止したほか、プライコンマイクロエレクトロニクスINC.のEMS事業の譲渡および工場売却や国内EMS事業を営むマティ株式会社の解散および清算を決議いたしました。また、これに併せて受注から出荷までの機能を海外にシフトし、効率的で低コストの販売・生産体制を構築するため、人員の適正化を図り、固定費の削減に取り

組んでまいりました。しかしながら、構造改革の大枠は固まりましたが道半ばにあり、基幹事業分野であるデジタル家電市場の落ち込みや半導体市場の投資減退の影響を大きく受ける結果となりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高19,962百万円（前年同期比13.8%減）、営業損失1,242百万円（前年同期は営業損失765百万円）、経常損失810百万円（前年同期は経常損失786百万円）、当期純損失3,139百万円（前年同期は当期純損失1,537百万円）となりました。

次期の見通しにつきましては、本年度の株主総会をもって新体制となりますが、当社グループは引続き構造改革の完結と継続事業（テストソリューション事業・コネクタソリューション事業・光関連事業）の強化をもって収益回復を図り、持続的成長と企業価値向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともますますのご支援とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## テストソリューション事業

BiTSで「高温バーンインへの対応(最大200度)」技術発表が“Best Data Award”を受賞!

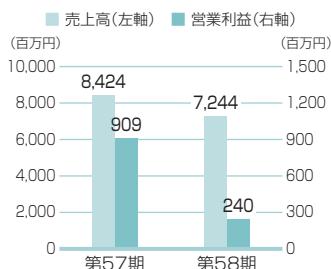
2013年3月3日～6日に開催されたBiTSのテクニカル・セッション・プログラムにおいて、「高温バーンインへの対応(最大200度)」に関する技術発表が“Best Data Award”を受賞いたしました。車載用途を中心に求められている高温テストのニーズへ、最先端技術製品でお応えいたします。

※BiTS：米国アリゾナ州で開催される半導体後工程に関する業界の専門的なネットワーキングです。  
※素材は日本ガイシ株式会社との共同開発品です。



2013 BITS でBest Data Awardを受賞

### テストソリューション事業



## コネクタソリューション事業

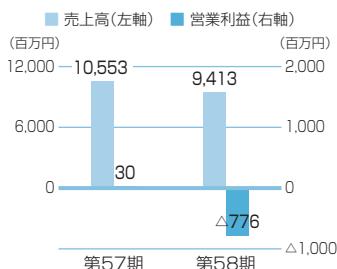
遊技機での派手な演出効果を高める“透明FPC”を開発

近年、遊技機業界各社は、「役物の可動」、「高輝度LED」等の派手な演出効果により顧客ニーズを掴んでおります。当社は、新たに遊技機の演出効果を今まで以上に高められる“透明FPC”を開発いたしました。高透明度でありながら、LED等の部品をリフローはんだ付け(低温はんだ対応)可能な新たな基材を採用することにより実現いたしました。また、回路の配線幅を15μmの超微細配線とすることで、目視しにくい製品に仕上げております。複数枚重ねて使用することで立体的な演出効果が可能となり、遊技機市場での引合いが拡大しております。



透明FPC

### コネクタソリューション事業

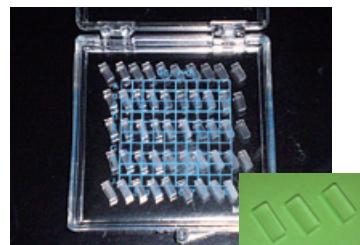


## 光関連事業

40ギガbps光トランシーバ用バンドパスフィルタの量産を開始

スマートフォンのサービスを支えるデータセンタや4G移動通信システムを構成するキーデバイスとして、QSFP+トランシーバやCFP2トランシーバの需要が高まっております。当社は、ポリマー薄膜形成技術と誘電体多層膜コーティング技術を使って、光トランシーバの小型化に不可欠な超薄型バンドパスフィルタを開発してまいりましたが、この度40ギガビットEthernet(40GbE)規格対応のバンドパスフィルタを量産化いたしました。また、さらなる大容量化にも対応するため100GbE規格対応の製品も量産に向けて開発を進めております。

※bps=ビット毎秒(通信速度)



40GbE規格対応のバンドパスフィルタ

### 光関連事業



## ■連結貸借対照表

【資産の部】

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(平成25年3月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>11,270</b>	<b>13,707</b>
現金及び預金	3,805	5,297
受取手形及び売掛金	3,936	4,498
たな卸資産	2,874	3,148
その他	653	762
<b>固定資産</b>	<b>11,552</b>	<b>12,531</b>
有形固定資産	9,244	10,229
無形固定資産	92	106
投資その他の資産	2,214	2,195
繰延資産	5	-
<b>資産合計</b>	<b>22,828</b>	<b>26,238</b>

【負債、純資産の部】

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(平成25年3月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
<b>流動負債</b>	<b>8,833</b>	<b>9,736</b>
支払手形及び買掛金	1,279	1,560
短期借入金	5,508	6,331
その他	2,045	1,845
<b>固定負債</b>	<b>1,742</b>	<b>1,495</b>
社債	197	-
長期借入金	691	745
その他	853	750
<b>負債合計</b>	<b>10,575</b>	<b>11,231</b>
<b>株主資本</b>	<b>13,114</b>	<b>16,253</b>
資本金	10,047	10,047
資本剰余金	4,520	5,004
利益剰余金	△1,449	1,205
自己株式	△3	△3
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△880</b>	<b>△1,266</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>19</b>	<b>19</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,252</b>	<b>15,006</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>22,828</b>	<b>26,238</b>

## ■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
<b>売上高</b>	<b>19,962</b>	<b>23,167</b>
売上原価	15,857	17,931
<b>売上総利益</b>	<b>4,105</b>	<b>5,235</b>
販売費及び一般管理費	5,347	6,000
<b>営業損失(△)</b>	<b>△1,242</b>	<b>△765</b>
営業外収益	766	363
営業外費用	334	384
<b>経常損失(△)</b>	<b>△810</b>	<b>△786</b>
特別利益	26	2
特別損失	2,246	582
<b>税金等調整前当期純損失(△)</b>	<b>△3,030</b>	<b>△1,365</b>
法人税、住民税及び事業税	119	111
法人税等調整額	△8	61
少数株主損失(△)	△0	△0
<b>当期純損失(△)</b>	<b>△3,139</b>	<b>△1,537</b>

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	429	708
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,663	△2,181
財務活動によるキャッシュ・フロー	△445	47
現金及び現金同等物に係る換算差額	193	△18
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,486	△1,443
現金及び現金同等物の期首残高	5,292	6,736
現金及び現金同等物の期末残高	3,805	5,292

# 単体財務諸表 (要約)

## ■ 貸借対照表

### 【資産の部】

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	(平成25年3月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>8,711</b>	<b>10,924</b>
現金及び預金	1,627	2,469
受取手形及び売掛金	2,995	3,693
たな卸資産	818	1,156
その他	3,271	3,605
<b>固定資産</b>	<b>11,887</b>	<b>13,643</b>
有形固定資産	6,403	7,216
無形固定資産	64	64
投資その他の資産	5,419	6,363
<b>資産合計</b>	<b>20,599</b>	<b>24,568</b>

### 【負債、純資産の部】

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	(平成25年3月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
<b>流動負債</b>	<b>7,480</b>	<b>8,730</b>
支払手形及び買掛金	979	1,270
短期借入金	5,480	6,331
その他	1,019	1,128
<b>固定負債</b>	<b>1,297</b>	<b>1,166</b>
長期借入金	651	685
その他	646	481
<b>負債合計</b>	<b>8,778</b>	<b>9,896</b>
<b>株主資本</b>	<b>11,629</b>	<b>14,563</b>
資本金	10,047	10,047
資本剰余金	4,520	5,004
利益剰余金	△ 2,933	△ 484
自己株式	△ 3	△ 3
<b>評価・換算差額等</b>	<b>191</b>	<b>108</b>
<b>純資産合計</b>	<b>11,821</b>	<b>14,671</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>20,599</b>	<b>24,568</b>

## ■ 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
<b>売上高</b>	<b>11,079</b>	<b>14,392</b>
売上原価	9,821	11,725
<b>売上総利益</b>	<b>1,258</b>	<b>2,666</b>
販売費及び一般管理費	2,400	2,811
<b>営業損失 (△)</b>	<b>△ 1,142</b>	<b>△ 144</b>
営業外収益	1,278	286
営業外費用	229	344
<b>経常損失 (△)</b>	<b>△ 92</b>	<b>△ 203</b>
特別利益	87	0
特別損失	2,897	356
<b>税引前当期純損失 (△)</b>	<b>△ 2,902</b>	<b>△ 559</b>
法人税、住民税及び事業税	34	14
法人税等調整額	△ 3	51
<b>当期純損失 (△)</b>	<b>△ 2,933</b>	<b>△ 625</b>

## ■ 会社の概要 (平成25年3月31日現在)

商 号 山一電機株式会社  
 所 在 地 東京都大田区中馬込三丁目28番7号  
 設 立 昭和31年11月  
 資 本 金 100億4,706万円  
 従 業 員 数 360名 (連結 2,925名)  
 主な事業内容 1. テストソリューション事業  
 2. コネクタソリューション事業  
 3. 光関連事業  
 4. EMS事業

## ■ 株式の状況 (平成25年3月31日現在)

- ① 発行可能株式総数 60,000,000株
- ② 発行済株式総数 23,289,775株
- ③ 株主数 6,386名
- ④ 単元株式数 100株
- ⑤ 大株主

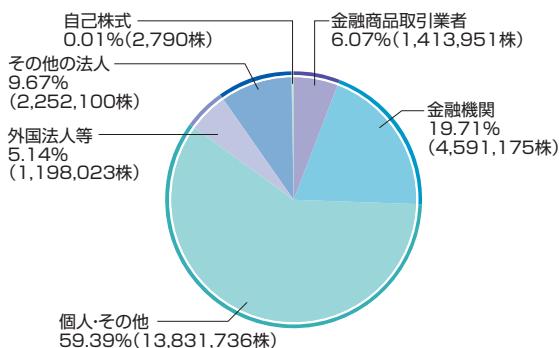
株主名	持株数	持株比率
	株	%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,558,800	6.69
山一電機従業員持株会	856,788	3.68
S M K 株 式 会 社	839,200	3.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	681,500	2.93
株式会社三井住友銀行	619,300	2.66
山一電機取引先持株会	600,600	2.58
日本生命保険相互会社	526,275	2.26
株式会社SBI証券	507,300	2.18
日本証券金融株式会社	385,400	1.66
株式会社三菱東京UFJ銀行	265,600	1.14

(注) 持株比率は、自己株式2,790株を控除して計算しております。

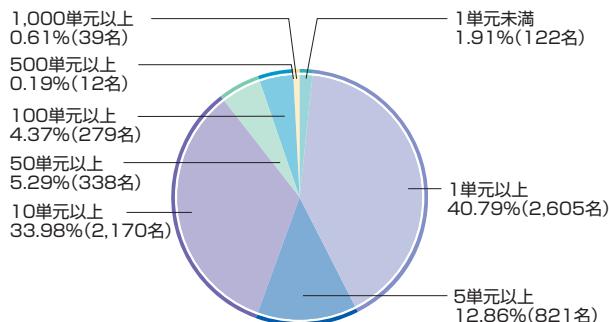
## ■ 役員 (平成25年6月26日現在)

代表取締役社長 太田 佳 孝 常勤監査役 近 岡 伸  
 取締役 加藤 勝 市 社外監査役 吉 澤 壽美雄  
 取締役 土屋 武 社外監査役 多 田 郁 夫  
 取締役 亀谷 淳 一  
 取締役 渡部 武 光

## ■ 所有者別株式数分布状況 (平成25年3月31日現在)



## ■ 所有株数別株主数分布状況 (平成25年3月31日現在)



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場第1部: 証券コード6941)
公告の方法	電子公告により行う (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

### 【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## IRサイトのご案内

当社では、Web上で「投資家情報」として次のような情報を公開しています。今後も、株主の皆様への情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行っていく所存です。

Web上で  
ご覧いただける  
投資家情報

- IRカレンダー
- 決算短信
- 株主のみなさまへ
- 有価証券報告書
- お問合せ

<http://www.yamaichi.co.jp/aboutus/ir/ir.shtml>

 **山一電機株式会社**

〒143-8515 東京都大田区中馬込三丁目28番7号  
☎03-3778-6111 (代表) ☎03-3778-6171  
ホームページアドレス <http://www.yamaichi.co.jp>

